

騒音表示計

取扱説明書

SI-204

株式会社 **ソテック**

〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18-8F
TEL 06-6396-2327 FAX 06-6396-5746
URL:<http://www.sotec-web.co.jp>
E-mail:s-v@sotec-web.co.jp

本器を使用する前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
注意事項を守って製品をご使用ください。

目 次

設置上の注意	-----	1
使用上の注意	-----	2
各部の説明	-----	3
取扱説明（環境測定用）	-----	6
取扱説明（大声測定用）	-----	7
概要・仕様・付属品	-----	8
外観図	-----	9
マイクロホンホルダ取付図	-----	10

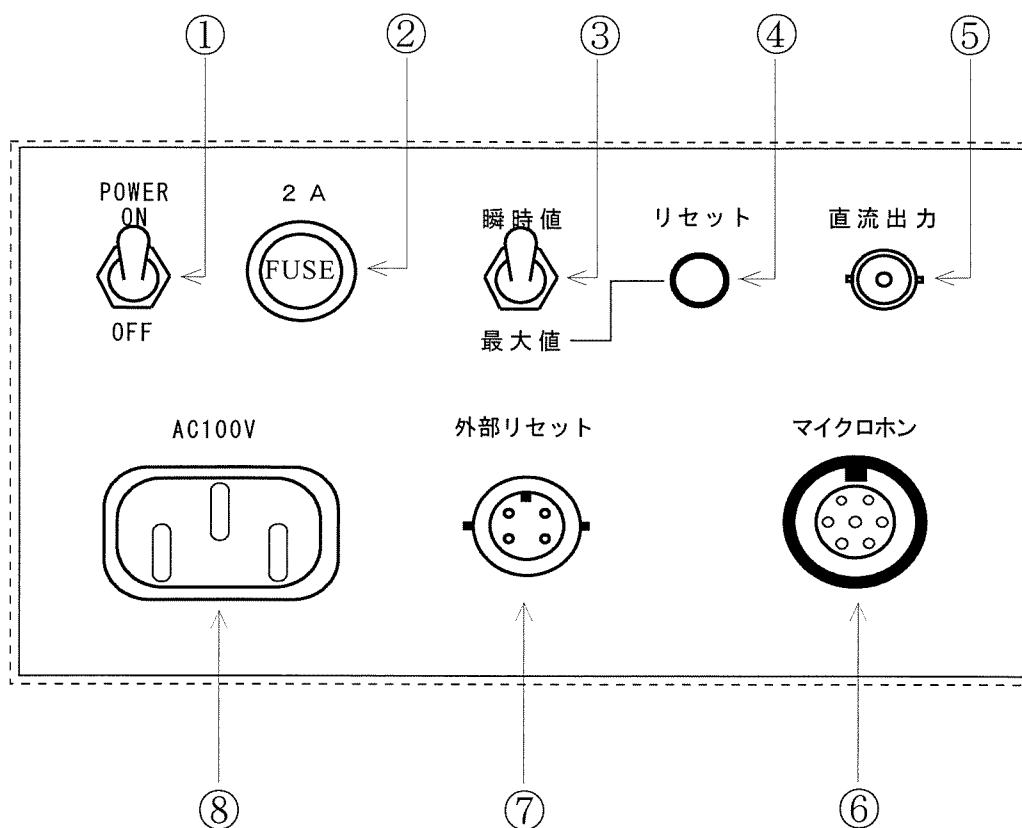
設置上の注意

- 1 電源は必ず接地してください。
AC100V ケーブルには、感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線を接地接続してください。確実に接地接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行なってください。
- 2 本体に供給する AC100V 電源は停電しない路線より供給してください。
- 3 マイクロホンケーブルを延長する場合、信号線は空中配線は避けできるだけ地表の近く（地中でも可）での配線をお願いいたします。
（落雷防止）
- 4 地中配線をする場合は 20cm 程度の深さに埋設させ、保護管を必ず取付けてください。
- 5 本体は全天候仕様ではありません、屋外でこ使用の場合は絶対に雨がからない様に設置・対策をお願いします。
- 6 本器は保証温度範囲内でこ使用ください。温度上昇が考えられる場合は熱遮蔽等の対策を施してください。（屋外設置の場合は小型のガードマン box 内に収納し直射日光を避けてください）
- 7 屋外にマイクロホンを設置する場合は必ず全天候風防スクリーンを取付けてご使用ください。
全天候風防の屋外取付は単管ポール（ホームセンター等で販売）を使用し固定してください。風や外的要因で転倒しないようにワイヤー等で固定してください。
（取付金具（単管アダプタ）はオプション）
- 8 室内でマイクロホンを設置する場合は必ずマイクロホン風防を取付けてご使用ください。（別項にマイクロホンホルダ取付図を添付しています）
- 9 本体内部に精密機器が内蔵されています、衝撃を与えないように運送中は特に注意してください。

使用上の注意

- 1 屋外にマイクロホンを設置する場合は必ず全天候風防スクリーンを取付てご使用ください。(別項に全天候型風防スクリーン組立方法図を添付しています)
- 2 室内でマイクロホンを設置する場合は必ずマイクロホン風防を取付てご使用ください。(別項にマイクロホンホルダ取付図を添付しています)
- 3 電源ケーブルが接続されているときに濡れた手で本器に触ると、感電の原因となります。
- 4 本体内部に水などの液体や異物を入れないでください。
- 5 本体左右側面の通風口(網の部分)をふさがないでください。
- 6 下記の状態になりましたならば、ただちに本体の電源を切ってください。
 - ・本体から煙りが出たり、異臭がしたりする
 - ・本体が手でさわれないほど熱い
 - ・本体内部から異音がする

各部の説明



- ① [POWER] スイッチ
[ON] 本器が動作します。[OFF] 本器が停止します。
- ② [FUSE]
ミゼット型 2 A ヒューズを使用しています。
- ③ [瞬時値・最大値] スイッチ
環境測定の場合は [瞬時値] に、最大値測定（大声測定器）の場合は [最大値] にセットします。
瞬時値：1 秒毎の瞬時の値を刻々と表示します。
最大値：時間内の最大値を順次ホールドします。
- ④ [リセット] スイッチ
③のスイッチが [最大値] の時、計測値を初期値に戻すスイッチです。
- ⑤ [直流出力] 端子
レベルレコーダの記録に利用できます。
1000Hz94dB のピストンホンを利用し、ピストンホンのマイクロホン挿入口にマイクロホンを入れピストンホンの電源を“ON”して記録紙の指定の位置に記録計の“INPUTADJ”で合わせます。記録計の取扱説明書をご参照ください。記録計のモードは直流記録方式となります。

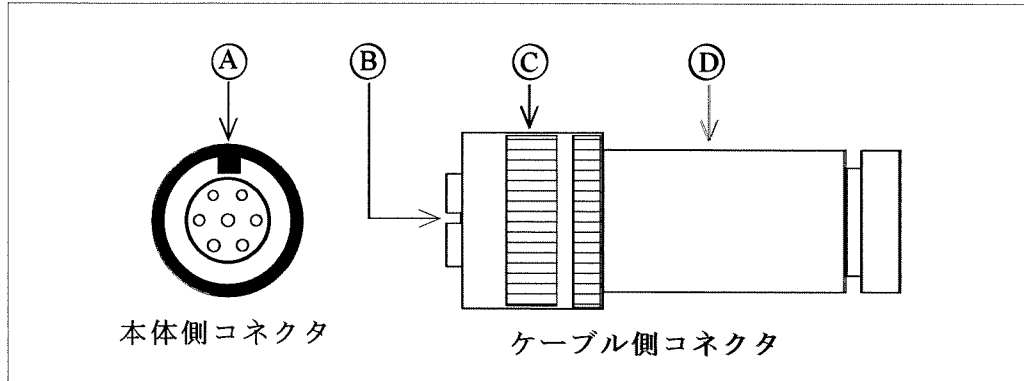
⑥ [マイクロホン]

マイクロホンケーブルを接続しケーブルの反対側にマイクロホンを取付て、設置してください。

[注意] 室内での測定時は必ずマイクロホンに風防を装着してください。

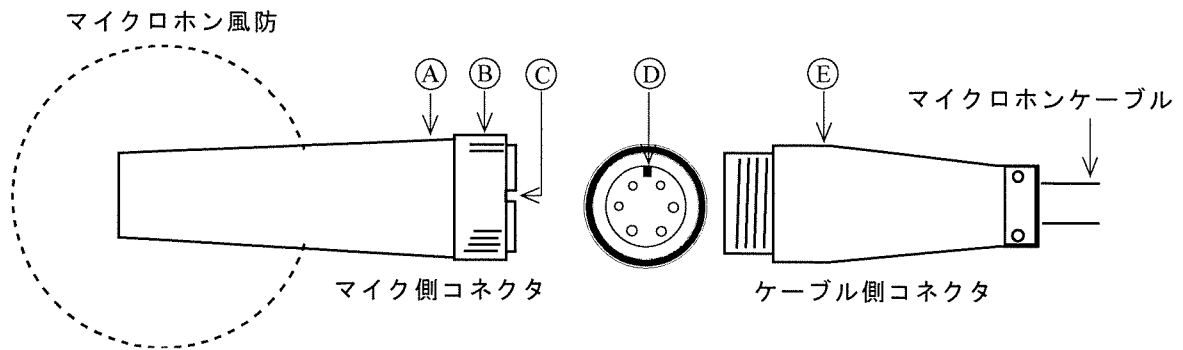
[注意] 屋外での測定時は必ずマイクロホンに全天候風防を装着してください。

“本体側コネクタ接続方法”



- ・ 本体側のコネクタにケーブル側コネクタを挿入し、(D)部分を持って廻しますと (A)の出っ張り と (B)の溝が合致しそれ以上回転しなくなりますので、(C)の部分を持って時計方向に廻し締め付けます。
取り外す時は (C) の部分を持って反時計方向に廻し、(D)部分を持って引き抜きます。

“マイクロホンケーブルの接続方法”

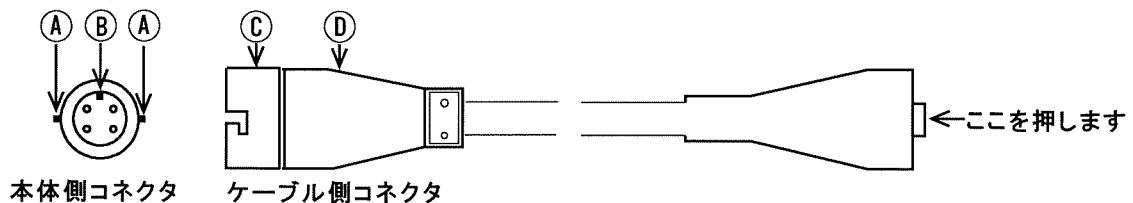


・マイク側のコネクタにケーブル側コネクタを挿入し、(A)の金属部分を持って廻しますと(D)の出っ張りとは(C)の溝が合致しそれ以上回転しなくなりますので、(B)の部分を持って廻し締め付けます。

取り外す時は(B)の部分を持って廻し、ケーブル側の金属部分(E)を持って引き抜きます。

⑦ [外部リセット] 端子

リセットケーブルが付属しプラスチック側の中央の先端の丸部分を押しすることにより、④項と同じ動作をします。金属部分を本体側にセットします。



・本体側コネクタにケーブル側コネクタを挿入し、(D)部分を持って廻しますと(B)の出っ張りとは(C)の内側の溝が合致しそれ以上回転しなくなりますので、次に(C)の部分を持って回転させて(A)の出っ張り 2カ所に挿入し、時計方向に廻せばロックされます。

取り外すときは(C)の部分を反時計方向に廻しロックを解除し、ケーブル側コネクタの金属部分(D)をもって引き抜きます。

⑧ [AC100V] 入力端子

AC100V 供給端子です。停電や瞬停のない電源を供給してください。

AC100V ケーブルのプラグ側の緑色の線はアース線です。電源プラグを差し込む前に必ずアース線を設置接続してください。確実に設置接続しないと、感電の原因になります。

アース線を取り外す場合は電源プラグをコンセントより外した後に行ってください。

取扱説明書（環境測定）

――設置上の注意・使用上の注意を必読ください――

- 1 [POWER スイッチ] ①を“OFF”にしてください。
- 2 AC100V ケーブルのプラグ側の緑色の線はアース線です。電源プラグを差し込む前に必ずアース線を接地接続してください。
- 3 マイクロホンケーブルを「マイクロホン端子」⑥へ接続し、反対側にマイクロホンを取付けて設置してください。
三脚等に定する場合はマイクロホンホルダ（標準付属）をご使用ください。
取付方法は別紙のマイクロホンホルダ取付図をご参照ください。
[注意] 室内での測定時は必ずマイクロホンに風防を装着してください。
[注意] 屋外での測定時は必ずマイクロホンに全天候風防スクリーンを装着してください。
- 4 [瞬時値・最大値切替スイッチ] ③を“瞬時値”にしてください。
- 5 電源ケーブルを「AC100V 端子」⑧に接続し、電源を供給してください。
- 6 [POWER スイッチ] ①を“ON”にしてください。
- 7 1秒毎に測定値が表示されます。
- 8 測定終了後は [POWER スイッチ] ①を“OFF”にしてください。

取扱説明書（大声測定）

――設置上の注意・使用上の注意を必読ください――

- 1 [POWER スイッチ] ①を“OFF”にしてください。
- 2 AC100V ケーブルのプラグ側の緑色の線はアース線です。電源プラグを差し込む前に必ずアース線を接地接続してください。
- 3 マイクロホンケーブルを「マイクロホン端子」⑥へ接続し、反対側にマイクロホンを取付て設置してください。
三脚等に定する場合はマイクロホンホルダ（標準付属）をご使用ください。
取付方法は別紙のマイクロホンホルダ取付図をご参照ください。
[注意] 室内での測定時は必ずマイクロホンに風防を装着してください。
- 4 ③ [瞬時値・最大値切替スイッチ] ③を“最大値”にしてください。
- 5 電源ケーブルを「AC100V 端子」⑧に接続し、電源を供給してください。
- 6 [POWER スイッチ] ①を“ON”にしてください。
- 7 マイクロホンに向かって大声を出しますと刻々と値が表示され最大値で停止します。
- 8 [最大値リセットスイッチ] ④を押しますと先程の最大値がリセットされます。
外部リセットケーブル（標準付属）が付属し⑦ [外部リセット端子] に取付、プラスチック側の中央の丸部分を先押すことにより最大値がリセットされます。
- 9 7項と8項を繰り返します。
- 10 測定終了後は電源スイッチ [POWER スイッチ] ①を“OFF”にしてください。

概要／仕様／付属品

概要

常時、騒音レベルを表示しますので、地域住民に対するPR効果も絶大です。
大型のデジタル表示器で騒音レベルの瞬時値を1秒毎に表示します、また最大値ホールド機能も標準で装備しています。

内部に計量法の検定に合格した普通騒音計を使用していますので、高い精度で表示します。

仕様

表示範囲	: 20 ~ 130dB	1レンジで切替不要
聴感補正特性	: A特性	
表示器	: 超高輝度、赤色LED、3桁、文字高さ120mm	
表示切替	: 「瞬時値」及び「最大値」	
表示周期	: 瞬時値 1秒/1回、最大値 100ms毎にサンプリング	
最大値保持時間	: 5分間	
リセット	: 本体リセットスイッチ及び外部リセットケーブル	
使用温湿度範囲	: 0 ~ 45℃、0 ~ 85%RH以下	
保存温湿度範囲	: -10 ~ 55℃、0 ~ 85%RH以下	
供給電源	: AC100V、50 ~ 60Hz、30VA	
外形寸法	: 約460(w)×290(h)×380(d)mm	
重量	: 約15Kg	

標準付属品

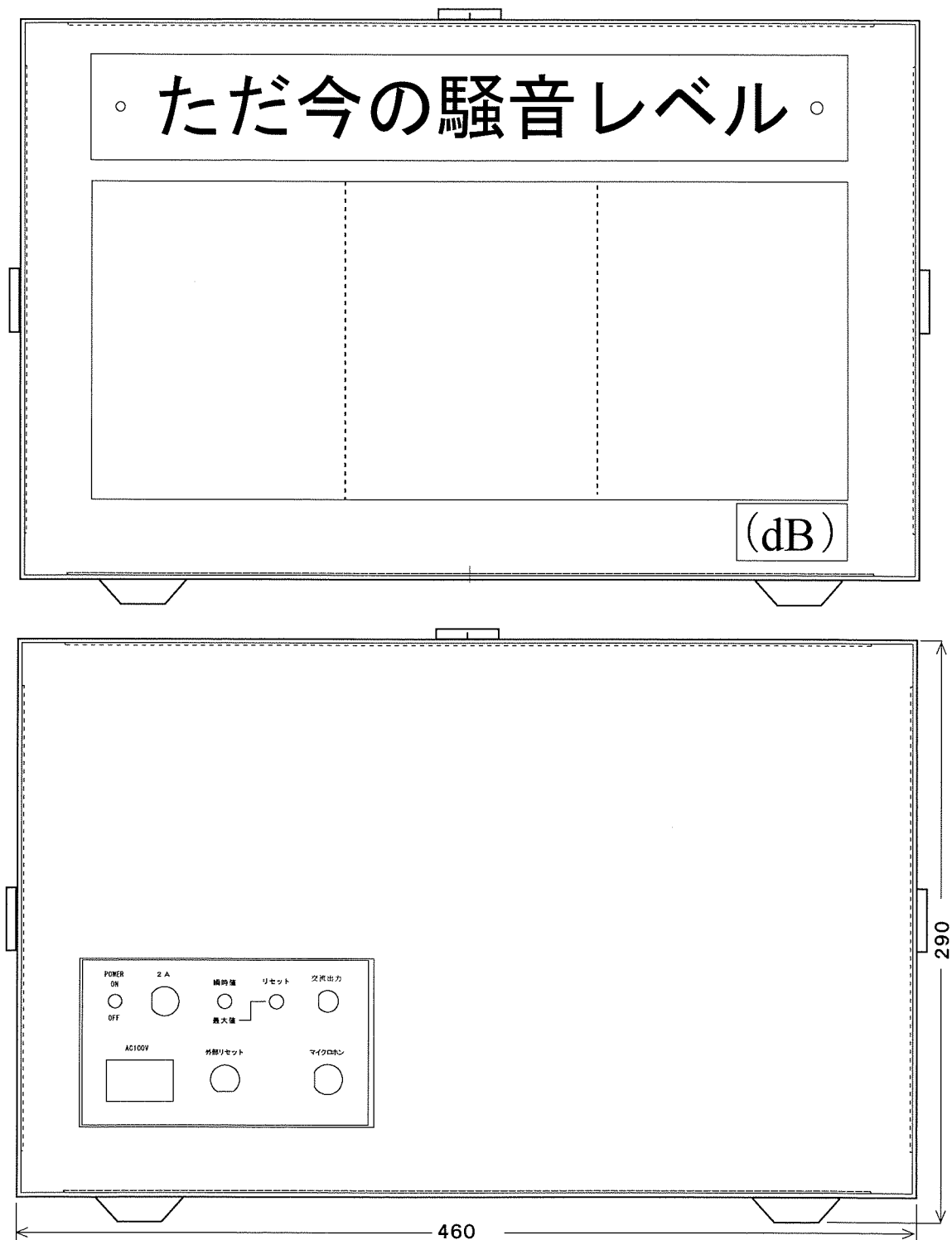
表示器本体		1台
マイクロホン		1個
マイクロホン風防		1個
マイクロホンケーブル	10m	1本
マイクロホンホルダ		1個
電源ケーブル	3m	1本
リセットケーブル	2m	1本

オプション

マイクロホンスタンド

全天候風防スクリーン（単管アダプタ付き）

外観図



奥行き 380mm

マイクロホンホルダの取付図



[注意] 室内での騒音測定や大声測定時は上図の様にマイクロホン風防を必ず取付てご使用ください。